

平成28年度
契約室予算要求方針

【目次】

- 1 平成28年度契約室予算要求総括表及び経営方針・・・・・・・・1
- 2 重点的に取り組みを行う主なもの・・・・・・・・・・・・・3

1 平成28年度契約室予算要求総括表及び経営方針

(1) 平成28年度契約室予算要求総括表

【一般会計】

平成28年度要求総額 82,601千円
 (平成27年度予算額 76,088千円)
 前年度比 +8.6%

《主な事業》

(単位：千円)

事業名	平成28年度 予算要求額 (A)	平成27年度 予算額 (B)	増減 (A-B)
○登録業者の実態調査	35,947	35,777	170
○電子入札システム改修等経費	28,500	23,370	5,130
○契約管理事務	8,505	8,635	▲130
○公共工事に係る暴力等相談事務	5,873	5,852	21

（２）平成２８年度契約室経営方針

公共性、透明性、競争性を確保すべく適正な契約事務を推進しながら、引き続き「地元企業への優先発注」の方針のもと、本市経済の振興と地元企業の育成に努める。

また、公共工事等市の事務事業から暴力団等を排除するとともに、実態のない業者等不良不適格業者の排除等に努める。

① 適正な契約事務の推進

契約手続きの公正性、透明性、競争性を確保するため、職員への研修等を通じて、適正な契約事務を推進する。

② 本市経済の振興と地元企業の育成

本市経済の振興と地元企業の育成を図るため、北九州市中小企業振興条例（平成２７年４月１日施行）も踏まえ、引き続き「地元企業への優先発注」を推進する。

③ 市の事務事業からの暴力団等の排除

「北九州市暴力団排除条例」等に基づき、公共工事など市の事務事業から暴力団員又は暴力団、若しくは暴力団員と密接な関係を有する者を排除する。

④ 不良不適格業者の排除

企業実態調査等を実施し、実態のない業者等不良不適格業者の排除に努める。

⑤ 建設業従事者の労働環境改善

建設業従事者の労働環境を改善すべく、適正な賃金水準を確保するための要請や、社会保険等未加入対策を着実に実施する。

2 重点的に取り組みを行う主なもの

(1) 地元企業への優先発注

地元企業の受注機会拡大の観点から、地元企業で対応が可能なものは優先的に発注を行い、北九州市中小企業振興条例（平成27年4月1日施行）も踏まえ、本市経済の振興と地元企業の育成を図る。

(2) 市の事務事業からの暴力団等の排除等

「北九州市暴力団排除条例」等に基づき、公共工事など市の事務事業から暴力団等を排除する。また、実態のない業者等不良不適格業者の排除にも努める。